

第5 計画の目標

栃木県歯科保健基本計画(2期計画)の目標

目標項目	直近値	目標値(2022)
1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進		
① むし歯のない3歳児の増加	83.0% (H27)	90.0%以上
② むし歯のない小学生の増加 ※1	45.7% (H29)	全国値以上
③ むし歯のない中学生の増加 ※1	57.1% (H29)	全国値以上
④ むし歯のない高校生の増加 ※1	55.1% (H29)	全国値以上
⑤ 12歳児の永久歯の1人平均むし歯数の減少	1.1歯 (H29)	0.8歯以下
⑥ 小学校でフッ化物洗口に取り組む市町の増加 ※1	8市町 (H29)	全市町
⑦ 40歳の進行した歯周炎の減少	16.7% (H28)	15.0%以下
⑧ 歯間部清掃器具を使う人の増加 ※1	42.8% (H28)	65.0%以上
⑨ 60歳で咀嚼が良好な人の増加 ※1	78.3% (H28)	80.0%以上
⑩ 60歳で24歯以上自分の歯を有する人の増加	52.2% (H28)	70.0%以上
⑪ 80歳で20歯以上自分の歯を有する人の増加	34.8% (H28)	50.0%以上
2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及		
⑫ 歯科健診を受診する人の増加	49.9% (H28)	65.0%以上
3 障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保		
⑬ 訪問歯科診療を実施する歯科診療所の増加	121施設 (H26)	250施設以上 (2020年度目標値)※2
⑭ 在宅医療を担う保険医療機関と連携して訪問診療に取り組む歯科診療所の増加 ※1	58施設 (H29)	80施設以上
⑮ 口腔ケアに歯科専門職と連携して取り組む介護・福祉入所施設の増加	45.0% (H28)	70.0%以上
⑯ 歯科健診を行う障害者支援施設及び障害児入所施設の増加 ※1	63.6% (H28)	90.0%以上
⑰ 歯科健診を行う介護施設等の増加 ※1	20.7% (H28)	50.0%以上
4 歯科保健医療提供体制の整備		
⑱ 糖尿病診療における医科歯科連携の増加 ※1	20.0% (H27)	30.0%以上
⑲ 歯科と連携して口腔機能の維持向上に取り組む病院の増加 ※1	22.4% (H28)	30.0%以上

※1 2期計画で新たに設けた目標項目です。

※2 栃木県保健医療計画(7期計画)と整合を図っているため、目標年度が異なります。